

# 万博鉄道まつりで 会いましょう

第1回目の万博鉄道まつりから出演している

ええとこ吹田PR大使 さいとうゆきの 齊藤雪乃さん

プロフィール：1985年生まれ、吹田市出身。2013年より「ええとこ吹田PR大使」を務め、鉄道好きタレントとしても人気。読売テレビ「朝生ワイド す・またん!」、テレビ大阪「おとな旅あるき旅」、朝日放送「キャスト」など、多数のレギュラー番組に出演中!

## — 鉄道を好きになったきっかけは?

### 家族全員が鉄道好き

子どもの頃、よく家族で鉄道旅行に行っていました。家族全員が鉄道好きだったんです。特にローカル線が好きで、JRの青春18きっぷを買って旅をしていました。吹田は特急列車が止まらないんですけど、「ああ、この路線も東京までつながってるんだ」って思っていました。鉄道会社もたくさんあって、いろんなところへ行ける吹田は旅がしやすい街だと思います。

## — 齊藤雪乃さんにとって吹田はどんな街ですか?

### 帰ってきたくなる街

吹田にずっと住んでいきたいですね。住み続けている友人も多いです。鉄道の旅で色んなところに行ったからこそ、やっぱり吹田はいいなあと感じます。都会なのに人が温かくなって緑も多いですし、緩やかな起伏もあって街が表情豊かだと思うんです。当たり前かもしれないですけど、帰ってくるとホッとします。やっぱりここだなあって。

## — 吹田の魅力を教えてください

### 吹田は夢が叶う場所

吹田って夢が叶う所だと思うんです。私自身、夢を叶えるいろんなきっかけをいただきました。子どもの

頃からずっと音楽の勉強をしてきて、メイシアターで1万人くらいで第九を歌うコンサートにも参加できました。皆さんと一緒に歌えた時は本当にうれしかったですね。

あと、今の仕事を始める前、ガンバ大阪のチアダンスをやっていました。チアの募集を見つけて、友人に教えたんですけど、友人から「一緒にやらない?」って誘われたんです。チアのパフォーマンスを通して表現することを学ばせてもらい、それが今の仕事に就いたきっかけにもなりました。

吹田は人も街も魅力があって、街をふらっと歩くだけでも楽しいので、たくさんの方に足を運んでほしいですね。あと、人と街と自然の調和がとれた主張しすぎないところとか、JRは普通しか止まらない控えめな感じも大好きです。

(吹田本より抜粋)



(万博鉄道まつりは4ページ)